

## 【2023 年度 森づくり団体助成一覧】

●高額助成 2 団体	活動内容
<p>帯広の森サポーターの会 (帯広市)</p>	<p>十勝地方の自然豊かな郷土の森を再生し後世に残すことを目的に、市民が楽しく安全に憩うことが出来る森づくりを行っており、現在は植樹後 20 年以上経過した広葉樹区域および40年近く経過した針葉樹区域の約 19 ヘクタールを担当している。具体的には植樹後殆ど人の手が入らなかった人工林において、下記の活動を実施している。 ①下草刈りや枝打ち、除間伐等の育樹作業、外来種の草木の除去②散策路整備やベンチ・看板設置等、市民が安全に利用できる環境整備③未利用資源の有効活用（間伐材の利活用拡大、クラフト利用の啓発等）④会員と市民を対象にした各種講習会開催による、郷土の森を育てる仲間づくりと 次世代の人材育成</p>
<p>NPO法人エコビレッジ推進プロジェクト (余市町)</p>	<p>自給的な生活スキルや環境荷の少ないライフスタイルの実践研究を通じて、持続可能な暮らしと社会について学ぶ機会を広く提供します。農業体験や協働作業を通じて子どもや青少年、障がい者などさまざまな人が社会参加を図り、都市と農村が互いに支え合う関係を構築します。上記内容を道内に普及するための情報提供や支援活動を行います。余市町の農地と山林（計 6 ha）を舞台に『余市エコカレッジ』を実施しながら、大学生のインターンやワークキャンプなどでボランティアは年間延べ 500～600 人を受け入れ、地域住民と多様な人々が協働し、町内の森や海を保全する活動、文化や歴史を素材にした観光受け入れを通じて、循環型地域づくりを目指しています。</p>

●小額助成 17 団体	活動内容
<p>森林ボランティア「オホーツクの会」 (北見市)</p>	<p>森林ボランティア活動を通じて、森林の中で自然と親しみ・森林に学び・森林の持つ公益的機能の増進を図ると共に森林・林業に対する自らの意識を高め、共感する人の輪を広げる活動をしています。</p>
<p>沼田どってこどってこ (沼田町)</p>	<p>地域の山林において、ふと訪れたいような安全で美しい森を目指して、道づくり、間伐、下草刈り等を行うとともに、森林体験活動を実施することで、人と自然のつながりを増やすことを目的としております。近年の気候変動の対応として、CO<sub>2</sub> 吸収増大や、水源涵養、生物多様性の維持などの多面的機能を意識した森づくりの方法を検証し、イベントや SNS で情報発信することも活動の一貫として行う予定です。</p>
<p>黒松内ぶなの森自然学校運営協議会 (黒松内町)</p>	<p>黒松内町内の間伐材を活用し、主に小学生対象に、玉切り材を薪にし、その薪で焚き火プログラムなどの環境教育活動（木育）を行っています。</p>
<p>当別森林ボランティア「シラカンバ」 (当別町)</p>	<p>当別町在所の森林地を拠点に森林保全や自然環境保全の森づくりに取り組み、活動を通じて仲間と協力し合い、自然との共生や森を守る知識や技術を学ぶ活動をしています。</p>

旭山自然調査隊 (札幌市)	生き物の貴重な繁殖地を将来的に保護すること。体験型自然観察会、生き物調査、保護近隣小学校への環境教育支援などに取り組んでいます。
一般社団法人 楽子森 (札幌市)	「森が日常になるように」との願いを込めて、また「いつでも子どもが真ん中で、森で楽しく過ごそう！」という森のようちえん、田んぼのようちえん、木育イベント、環境セミナー等を実施しています (添付資料参照、HP あり <a href="https://tanoshimo.net/">https://tanoshimo.net/</a> )
特定非営利活動法人里見緑地を守る会・どんぐり (北広島市)	里見緑地の環境整備・保全と「さんぼまち北広島団地」の地域活性化に寄与することを目指して活動しています。
認定 NPO 法人子どもと文化のひろばふれいおん・とかち (帯広市)	十勝の子どもと大人に対し、舞台芸術鑑賞や自然の中でのあそびや生活文化体験などの機会を創出し、異年齢・多世代での活動を通じて、豊かな子どもの世界、子どもの育ちを見守る地域社会づくりを目指している。
ようてい木育倶楽部 (札幌市)	木育の普及及び推進、木育の全国的ネットワークの構築、木育指導者の育成、所有森林の整備と森林の活用を目指して活動しています。
風致林施業の試みプロジェクト (厚真町)	山林所有者と近隣都市住民との協働で風致林の施業を行い、森林のもつ多面的機能理解普及に努めています。
一般財団法人北海道札幌南高等学校校林 (札幌市)	山林の経営を通じて生徒に愛林思想を普及させると共に、同高及び地域社会の教育振興のために必要な事業を行い、教育の発展に寄与することを目的とし、学校林の維持・管理・活用計画の策定から環境教育、レクリエーション等の事業運営を実施しています。
森の輪プロジェクト (札幌市)	森の輪プロジェクトは、赤ちゃんとその保護者に自治体から木製玩具「森の輪（わっこ）」を贈る取り組みです。赤ちゃんとその保護者の皆さんに木にふれ、木を知ってもらうことで、森林や木製品に興味関心、愛着をもつきっかけとなる取り組みです。
森のようちえん（チュプの丘） (岩見沢市)	地球環境を守るための森づくり人づくりを行う交流の場の創出を目指して活動しています。
NPO 法人 トラストサルン釧路 (釧路市)	保護されず開発が続く釧路湿原や水源の丘陵地帯の保護を目指して、市民の自発的意思に基づく拠出金で土地を購入または寄贈を受け管理する。生態系の破壊が進む丘陵地では自然林の再生を行い湿原の水源地として保全を進めています。
特定非営利活動法人 サロベツ・エコ・ネットワーク (豊富町)	豊富町にある稚咲内砂丘林は大小の沼を含み、サロベツ湿原を形成させた日本有数の長さを誇る貴重な海岸砂丘林です。遊歩道がなく中には入れないため、遊歩道を整備し環境教育に役立てることを目的としています。
間伐ボランティア 札幌ウッドーズ (札幌市)	間伐を主とした山林の手入れにより、森林の持つ役割の手助けをして環境整備に貢献していく活動をしています。
南かやべ森と海の会	森林が持っている多様な機能が地域住民に理解されることに基

(函館市)

き、川汲川、大舟川流域の森林等の整備・保全および令和2年度には、今年度世界遺産登録となりました史跡大船遺跡内において、縄文時代から植生しているヤマグリの植樹を実施し、史跡内の環境保全を図っていきたいと考えております。また、平成11～13年度「昆布の森づくり事業」で栗の木を植栽した箇所の草刈り事業を実施し、植栽地の環境保全を図っていきます。